

令和3年度行政評価 事務事業評価シート(令和2年度実績)

事務事業コード	060402030	予算コード	01083228	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	A	
事務事業名	特定空家対策事業	正規職員数	2	国庫支出金	9,679	有効性	A	今後空き家は増加傾向にあるため。		
担当課	都市計画課	嘱託職員数	0	府支出金	0	効率性	該当なし			
根拠法令等	市単独事業	臨時職員数	0	市債	0					
	■法律・政令・省令 ■条例・規則 ■要綱・要領	歳出(千円)		その他	0					
	空家等対策の推進に関する特別措置法	人件費総額	15,584	一般財源	42,883	妥当性	B			
	泉佐野市空家等対策協議会条例			減価償却費	0	受益者負担	A			
泉佐野市特定空家等対策実施要綱			事業費	36,978						
泉佐野市特定空家等対策事業要綱										
事務事業類型	運営事業	フルコスト(千円)	52,562	緊急性		B	事務事業実施内容			
実施手法	補助・負担	市民1人当たりコスト(円)	522			空家関連既存木造住宅除却件数、令和元年度26件				
対象		活動指標		R2実績	公的関与	A				
その他	対象数	既存木造住宅除却工事件数		24.0	実施主体・委託化	B				
事業の内容	泉佐野市に空き家を所有している若しくは管理している者				他の事務事業との関連	B				
事業の目的	泉佐野市空家等対策協議会を開催し、特定空家指定などの意見を聴取する。特定空家等を解消するため、相続財産管理人申立や寄付受けをした建物を除却する。木造の不良住宅の除却工事を行う所有者に対し、除却の補助金を交付する。	成果指標		R2実績	透明性	B				
					財政健全化計画	該当なし				
					財政健全化の取組	該当なし				
					コスト指標	R2実績	改革改善プラン達成度	該当なし		
				既存木造住宅除却工事件数		24.0				
事業の目的	管理不全な空家等の増加抑制、特定空家化への未然防止、空家等の幅広い利活用、特定空家等への対応、空家等対策の効率的・効果的な推進をすることで、ひいては、安全安心なかつ良好なまちなみの形成に資することを目的としています。									